

コメ先物 プライスレポート〔No.34〕

大阪堂島商品取引所

基準日：大阪コメ(2014.11.10)

東京コメ(2014.11.20)

公表日：2014.11.28

項目

1 コメ先物価格

- 1.1 東京コメ・限月一代データ
- 1.2 大阪コメ・限月一代データ
- 1.3 東京コメ・期間別・限月別データ
- 1.4 大阪コメ・期間別・限月別データ
- 1.5 相関係数

2 コメ先物価格の比較(東京コメ・大阪コメ)

- 2.1 東京コメ及び大阪コメの価格
- 2.2 東京コメ及び大阪コメの同一限月間価格差

3 投資商品との比較

- 3.1 価格推移グラフ等
- 3.2 騰落率等

参考1 米取引関係者の判断に関する調査結果(DI・一部抜粋)

参考2 DIとコメ先物価格の関係性(時差相関グラフ)

*本レポートに関するデータは一般紙、業界紙等の媒体を通じて公表されているものを一部使用しております。又、掲載情報の正確性については万全を期しておりますが、その正確性を保証するものではありません。利用者がレポートの情報をを用いて行う一切の行為について本所は何ら責任を負うものではありません。記載されている内容は作成時におけるものであり、将来のいって事前の予告なしに変更される場合がありますのでご了承ください。

1 コメ先物価格

1.1 東京コメ・限月一代データ

単位：円/60kg当たり

	2014年02月限	2014年03月限	2014年04月限	2014年05月限	2014年06月限	2014年07月限	2014年08月限	2014年09月限	2014年10月限
始値(a)	12,360 (2013/08/21)	12,650 (2013/09/24)	12,960 (2013/10/21)	12,530 (2013/11/21)	12,290 (2013/12/24)	12,260 (2014/01/21)	12,190 (2014/02/21)	11,100 (2014/03/24)	9,980 (2014/04/21)
高値(b)	13,120 (2013/09/03)	12,960 (2013/10/17)	12,960 (2013/10/21)	12,720 (2014/02/03)	12,730 (2014/02/03)	12,560 (2014/01/24)	12,190 (2014/02/21)	11,170 (2014/04/08)	9,980 (2014/04/21)
安値(c)	12,000 (2014/02/20)	11,700 (2014/03/19)	10,300 (2014/04/18)	10,220 (2014/05/20)	10,200 (2014/06/20)	9,700 (2014/07/18)	8,880 (2014/07/31)	8,340 (2014/07/31)	7,100 (2014/09/26)
納会値(d)	12,000 (2014/02/20)	11,700 (2014/03/20)	10,300 (2014/04/18)	10,220 (2014/05/20)	10,200 (2014/06/20)	9,700 (2014/07/18)	8,990 (2014/08/20)	9,000 (2014/09/19)	7,200 (2014/10/20)
平均値	12,573	12,491	12,089	11,687	11,258	10,949	10,379	9,763	8,571
中央値	12,590	12,500	12,430	12,240	10,720	10,510	10,450	9,990	8,770
標準偏差	208	290	737	876	904	829	695	688	723
レンジ(b-c)	1,120	1,260	2,660	2,500	2,530	2,860	3,310	2,830	2,880
騰落額(d-a)	-360	-950	-2,660	-2,310	-2,090	-2,560	-3,200	-2,100	-2,780
騰落率(d/a)	-2.9%	-7.5%	-20.5%	-18.4%	-17.0%	-21.0%	-26.3%	-19.0%	-27.9%
営業日数	121	119	121	118	119	124	124	125	124
データ数	717	705	717	699	705	741	741	747	741

単位：円/60kg当たり

	2014年11月限	2014年12月限	2015年01月限	2015年02月限	2015年03月限	2015年04月限
始値(a)	9,300 (2014/05/21)	8,910 (2014/06/23)	8,680 (2014/07/22)	8,220 (2014/08/21)	7,940 (2014/09/22)	7,360 (2014/10/21)
高値(b)	9,300 (2014/05/21)	9,180 (2014/06/30)	8,690 (2014/07/22)	8,220 (2014/08/21)	7,940 (2014/09/22)	7,890 (2014/11/04)
安値(c)	7,210 (2014/09/18)	7,190 (2014/10/17)	7,270 (2014/10/17)	7,240 (2014/10/17)	7,230 (2014/10/15)	7,360 (2014/10/21)
納会値 又は終値(d)	7,550 (2014/11/20)	7,600 (2014/11/20)	7,650 (2014/11/20)	7,690 (2014/11/20)	7,710 (2014/11/20)	7,770 (2014/11/20)
平均値	8,231	8,070	7,956	7,755	7,631	7,745
中央値	8,390	7,810	7,890	7,770	7,700	7,760
標準偏差	667	573	397	243	196	131
レンジ(b-c)	2,090	1,990	1,420	980	710	530
騰落額(d-a)	-1,750	-1,310	-1,030	-530	-230	410
騰落率(d/a)	-18.8%	-14.7%	-11.9%	-6.4%	-2.9%	5.6%
営業日数	127	104	84	62	41	22
データ数	759	624	504	372	246	132

※ 上記データの算出対象期間は、2014.05.21～2014.11.20までとしている。

〈注意〉
 2014年10月限以降、「うるち玄米1等合格品(産地品種銘柄に限る。)」であれば、標準品と同額で受渡供用可能。

1 コメ先物価格

1.2 大阪コメ・限月一代データ

単位:円/60kg当たり

	2014年02月限	2014年03月限	2014年04月限	2014年05月限	2014年06月限	2014年07月限	2014年08月限	2014年09月限	2014年10月限
始値(a)	13,890 (2013/08/12)	12,710 (2013/09/11)	13,170 (2013/10/11)	12,850 (2013/11/11)	12,600 (2013/12/11)	12,660 (2014/01/14)	12,680 (2014/02/12)	11,630 (2014/03/11)	11,280 (2014/04/11)
高値(b)	13,890 (2013/08/12)	13,260 (2013/10/07)	13,250 (2013/10/11)	12,860 (2014/01/24)	12,840 (2014/02/03)	12,870 (2014/02/03)	12,680 (2014/02/12)	11,700 (2014/03/13)	11,280 (2014/04/11)
安値(c)	12,340 (2013/08/22)	11,700 (2014/03/10)	11,190 (2014/04/10)	11,170 (2014/03/27)	10,930 (2014/03/27)	10,940 (2014/03/27)	9,990 (2014/08/08)	10,520 (2014/08/08)	9,130 (2014/10/09)
納会値(d)	12,560 (2014/02/10)	11,700 (2014/03/10)	11,190 (2014/04/10)	11,420 (2014/05/09)	11,090 (2014/06/10)	11,110 (2014/07/10)	9,990 (2014/08/08)	10,520 (2014/09/10)	9,130 (2014/10/10)
平均値	12,895	12,841	12,546	12,238	11,888	11,633	11,333	11,022	10,344
中央値	12,850	12,830	12,750	12,640	11,650	11,250	11,180	11,060	10,760
標準偏差	249	244	505	643	675	643	460	304	696
レンジ(b-c)	1,550	1,560	2,060	1,690	1,910	1,930	2,690	1,180	2,150
騰落額(d-a)	-1,330	-1,010	-1,980	-1,430	-1,510	-1,550	-2,690	-1,110	-2,150
騰落率(d/a)	-9.6%	-7.9%	-15.0%	-11.1%	-12.0%	-12.2%	-21.2%	-9.5%	-19.1%
営業日数	121	118	120	119	119	123	123	127	125
データ数	717	699	711	705	705	735	735	759	747

単位:円/60kg当たり

	2014年11月限	2014年12月限	2015年01月限	2015年02月限	2015年03月限	2015年04月限
始値(a)	11,050 (2014/05/12)	10,800 (2014/06/11)	10,740 (2014/07/11)	9,960 (2014/08/11)	9,530 (2014/09/11)	9,560 (2014/10/14)
高値(b)	11,050 (2014/05/12)	10,800 (2014/06/11)	10,740 (2014/07/11)	10,030 (2014/08/14)	9,900 (2014/11/04)	9,900 (2014/11/04)
安値(c)	9,140 (2014/10/14)	9,140 (2014/10/14)	9,300 (2014/10/16)	9,460 (2014/10/17)	9,490 (2014/09/12)	9,490 (2014/10/17)
納会値 又は終値(d)	9,500 (2014/11/10)	9,600 (2014/11/10)	9,760 (2014/11/10)	9,830 (2014/11/10)	9,860 (2014/11/10)	9,860 (2014/11/10)
平均値	10,055	9,863	9,721	9,633	9,594	9,649
中央値	10,240	9,545	9,510	9,550	9,560	9,610
標準偏差	717	641	446	159	115	141
レンジ(b-c)	1,910	1,660	1,440	570	410	410
騰落額(d-a)	-1,550	-1,200	-980	-130	330	300
騰落率(d/a)	-14.0%	-11.1%	-9.1%	-1.3%	3.5%	3.1%
営業日数	126	104	82	62	39	19
データ数	753	624	492	372	234	114

※ 上記データの算出対象期間は、2014.05.12～2014.11.10までとしている。

1 コメ先物価格

1.3 東京コメ・期間別・限月別データ

(単位:円)

期間	[自] [至]	I	II	III	IV	V	VI
		2014年05月21日 2014年06月20日	2014年06月23日 2014年07月18日	2014年07月22日 2014年08月20日	2014年08月21日 2014年09月19日	2014年09月22日 2014年10月20日	2014年10月21日 2014年11月20日
2014年11月限	始値(a)	9,300	8,830	8,710	8,240	7,510	7,250
	高値(b)	9,300	9,160	8,710	8,250	7,510	7,700
	安値(c)	8,830	8,710	8,240	7,210	7,250	7,250
	終値(d)	8,830	8,710	8,240	7,510	7,250	7,550
	平均値	9,031	8,905	8,529	7,907	7,333	7,553
	中央値	9,045	8,880	8,550	7,850	7,270	7,550
	標準偏差	127	136	120	261	92	125
	月間レンジ(b-c)	470	450	470	1,040	260	450
	騰落額(d-a)	-470	-120	-470	-730	-260	300
	騰落率(d/a)	-5.1%	-1.4%	-5.4%	-8.9%	-3.5%	4.1%
2014年12月限	始値(a)		8,910	8,680	8,230	7,800	7,260
	高値(b)		9,180	8,680	8,230	7,800	7,730
	安値(c)		8,500	8,230	7,440	7,190	7,260
	終値(d)		8,680	8,230	7,800	7,210	7,600
	平均値		8,891	8,517	7,894	7,433	7,595
	中央値		8,900	8,540	7,800	7,410	7,650
	標準偏差		182	117	227	172	129
	月間レンジ(b-c)		680	450	790	610	470
	騰落額(d-a)		-230	-450	-430	-590	340
	騰落率(d/a)		-2.6%	-5.2%	-5.2%	-7.6%	4.7%
2015年01月限	始値(a)			8,680	8,220	7,940	7,350
	高値(b)			8,690	8,220	7,940	7,880
	安値(c)			8,220	7,580	7,270	7,350
	終値(d)			8,220	7,940	7,300	7,650
	平均値			8,522	7,976	7,573	7,701
	中央値			8,560	7,940	7,580	7,725
	標準偏差			118	165	180	145
	月間レンジ(b-c)			470	640	670	530
	騰落額(d-a)			-460	-280	-640	300
	騰落率(d/a)			-5.3%	-3.4%	-8.1%	4.1%

(4頁-7頁の見方)

期間別・限月別データは、一ヶ月毎の統計結果をまとめたものです。この結果を見ると、一ヶ月単位の相場水準、月間レンジ、騰落率等が分かります。

東京コメは2014年11月20日基準、大阪コメは2014年11月10日基準で、過去6か月間を統計の対象としています。

1 コメ先物価格

1.3 東京コメ・期間別・限月別データ(続)

(単位:円)

期間	〔自〕 〔至〕	I	II	III	IV	V	VI
		2014年05月21日 2014年06月20日	2014年06月23日 2014年07月18日	2014年07月22日 2014年08月20日	2014年08月21日 2014年09月19日	2014年09月22日 2014年10月20日	2014年10月21日 2014年11月20日
2015年02月限	始値(a)				8,220	7,940	7,320
	高値(b)				8,220	7,940	7,910
	安値(c)				7,590	7,240	7,320
	終値(d)				7,940	7,270	7,690
	平均値				7,977	7,543	7,725
	中央値				7,950	7,510	7,755
	標準偏差				161	187	158
	月間レンジ(b-c)				630	700	590
	騰落額(d-a)				-280	-670	370
	騰落率(d/a)				-3.4%	-8.4%	5.1%
2015年03月限	始値(a)					7,940	7,360
	高値(b)					7,940	7,840
	安値(c)					7,230	7,360
	終値(d)					7,310	7,710
	平均値					7,531	7,718
	中央値					7,490	7,715
	標準偏差					211	130
	月間レンジ(b-c)					710	480
	騰落額(d-a)					-630	350
	騰落率(d/a)					-7.9%	4.8%
2015年04月限	始値(a)						7,360
	高値(b)						7,890
	安値(c)						7,360
	終値(d)						7,770
	平均値						7,745
	中央値						7,760
	標準偏差						131
	月間レンジ(b-c)						530
	騰落額(d-a)						410
	騰落率(d/a)						5.6%

※ 上記データの算出対象期間は、2014.05.21～2014.11.20までとしている。

(期間VI)

- ・2014年11月限の月間レンジは450円でした。このことから一カ月間の最大差損益は、建玉1枚で9万円(450円×200倍)と計算されます。
- ・VI期(10/21～11/20)の限月間価格差を見ると、20～60円の緩やかな順ザヤになっていることがわかります。

1 コメ先物価格

1.4 大阪コメ・期間別・限月別データ

(単位:円)

期間	〔自〕 〔至〕	I	II	III	IV	V	VI
		2014年05月12日	2014年06月11日	2014年07月11日	2014年08月11日	2014年09月11日	2014年10月14日
		2014年06月10日	2014年07月10日	2014年08月08日	2014年09月10日	2014年10月10日	2014年11月10日
2014年11月限	始値(a)	11,050	10,800	10,750	9,950	9,300	9,160
	高値(b)	11,050	10,800	10,750	9,950	9,300	9,500
	安値(c)	10,790	10,750	9,950	9,300	9,160	9,140
	終値(d)	10,800	10,750	9,950	9,300	9,160	9,500
	平均値	10,943	10,757	10,439	9,535	9,232	9,284
	中央値	10,930	10,750	10,460	9,470	9,200	9,260
	標準偏差	63	16	191	229	47	145
	月間レンジ(b-c)	260	50	800	650	140	360
	騰落額(d-a)	-250	-50	-800	-650	-140	340
	騰落率(d/a)	-2.3%	-0.5%	-7.4%	-6.5%	-1.5%	3.7%
2014年12月限	始値(a)		10,800	10,740	9,940	9,300	9,160
	高値(b)		10,800	10,740	9,940	9,300	9,600
	安値(c)		10,740	9,940	9,300	9,160	9,140
	終値(d)		10,740	9,940	9,300	9,160	9,600
	平均値		10,753	10,429	9,530	9,232	9,306
	中央値		10,750	10,450	9,460	9,200	9,260
	標準偏差		19	191	225	47	168
	月間レンジ(b-c)		60	800	640	140	460
	騰落額(d-a)		-60	-800	-640	-140	440
	騰落率(d/a)		-0.6%	-7.4%	-6.4%	-1.5%	4.8%
2015年01月限	始値(a)			10,740	9,960	9,370	9,350
	高値(b)			10,740	9,960	9,370	9,760
	安値(c)			9,950	9,370	9,320	9,300
	終値(d)			9,960	9,370	9,350	9,760
	平均値			10,432	9,625	9,358	9,470
	中央値			10,450	9,615	9,370	9,420
	標準偏差			187	203	18	164
	月間レンジ(b-c)			790	590	50	460
	騰落額(d-a)			-780	-590	-20	410
	騰落率(d/a)			-7.3%	-5.9%	-0.2%	4.4%

1 コメ先物価格

1.4 大阪コメ・期間別・限月別データ(続)

期間	〔自〕 〔至〕	I	II	III	IV	V	VI
		2014年05月12日 2014年06月10日	2014年06月11日 2014年07月10日	2014年07月11日 2014年08月08日	2014年08月11日 2014年09月10日	2014年09月11日 2014年10月10日	2014年10月14日 2014年11月10日
2015年02月限	始値(a)				9,960	9,530	9,530
	高値(b)				10,030	9,550	9,870
	安値(c)				9,500	9,480	9,460
	終値(d)				9,530	9,530	9,830
	平均値				9,736	9,527	9,619
	中央値				9,755	9,530	9,580
	標準偏差				175	24	141
	月間レンジ(b-c)				530	70	410
	騰落額(d-a)				-430	0	300
	騰落率(d/a)				-4.3%	0.0%	3.1%
2015年03月限	始値(a)					9,530	9,560
	高値(b)					9,580	9,900
	安値(c)					9,490	9,490
	終値(d)					9,560	9,860
	平均値					9,542	9,649
	中央値					9,540	9,610
	標準偏差					34	141
	月間レンジ(b-c)					90	410
	騰落額(d-a)					30	300
	騰落率(d/a)					0.3%	3.1%
2015年04月限	始値(a)						9,560
	高値(b)						9,900
	安値(c)						9,490
	終値(d)						9,860
	平均値						9,649
	中央値						9,610
	標準偏差						141
	月間レンジ(b-c)						410
	騰落額(d-a)						300
	騰落率(d/a)						3.1%

※ 上記データの算出対象期間は、2014.05.12～2014.11.10まで。

(期間VI)

・2014年11月限の月間レンジは360円でした。このことから一カ月間の最大差損益は、建玉1枚で18千円(360円×50倍)と計算されます。

1 コメ先物価格

1.5 相関係数

東京コメ

価格相関

	2014年11月限	2014年12月限	2015年01月限	2015年02月限	2015年03月限	2015年04月限
2014年11月限						
2014年12月限	0.9917					
2015年01月限	0.9772	0.9951				
2015年02月限	0.9039	0.9706	0.9917			
2015年03月限	0.7763	0.8710	0.8842	0.9228		
2015年04月限	0.9231	0.9208	0.9032	0.9161	0.9808	

騰落率相関

	2014年11月限	2014年12月限	2015年01月限	2015年02月限	2015年03月限	2015年04月限
2014年11月限						
2014年12月限	0.7891					
2015年01月限	0.7174	0.9661				
2015年02月限	0.5703	0.9260	0.9781			
2015年03月限	0.3817	0.5897	0.6563	0.7140		
2015年04月限	0.7820	0.7840	0.8182	0.8159	0.9362	

※ 東京コメの相関は、直近6ヶ月(2014.11.20以前)の帳入値に基づき作成したものと。

大阪コメ

価格相関

	2014年11月限	2014年12月限	2015年01月限	2015年02月限	2015年03月限	2015年04月限
2014年11月限						
2014年12月限	0.9997					
2015年01月限	0.9946	0.9963				
2015年02月限	0.9316	0.9437	0.9873			
2015年03月限	0.8720	0.8925	0.9746	0.9896		
2015年04月限	0.9862	0.9844	0.9870	1.0000	1.0000	

騰落率相関

	2014年11月限	2014年12月限	2015年01月限	2015年02月限	2015年03月限	2015年04月限
2014年11月限						
2014年12月限	0.9914					
2015年01月限	0.9307	0.9395				
2015年02月限	0.7722	0.7930	0.9059			
2015年03月限	0.8197	0.8572	0.9130	0.9734		
2015年04月限	0.8852	0.9409	0.9446	1.0000	1.0000	

※ 大阪コメの相関は、直近6ヶ月(2014.11.10以前)の帳入値に基づき作成したものと。

2 コメ先物価格の比較(東京コメ・大阪コメ)

2.1 東京コメ及び大阪コメの価格

①基礎データ(全限価格)

単位:円

	東京コメ		大阪コメ
	2014年9月限迄	2014年10月限以降	
平均値	9,928	8,113	10,230
中央値	10,180	7,910	10,390
最頻値	10,510	9,000	9,300
標準偏差	644	629	746
最高値	10,530	9,680	11,310
最低値	8,340	7,110	9,130

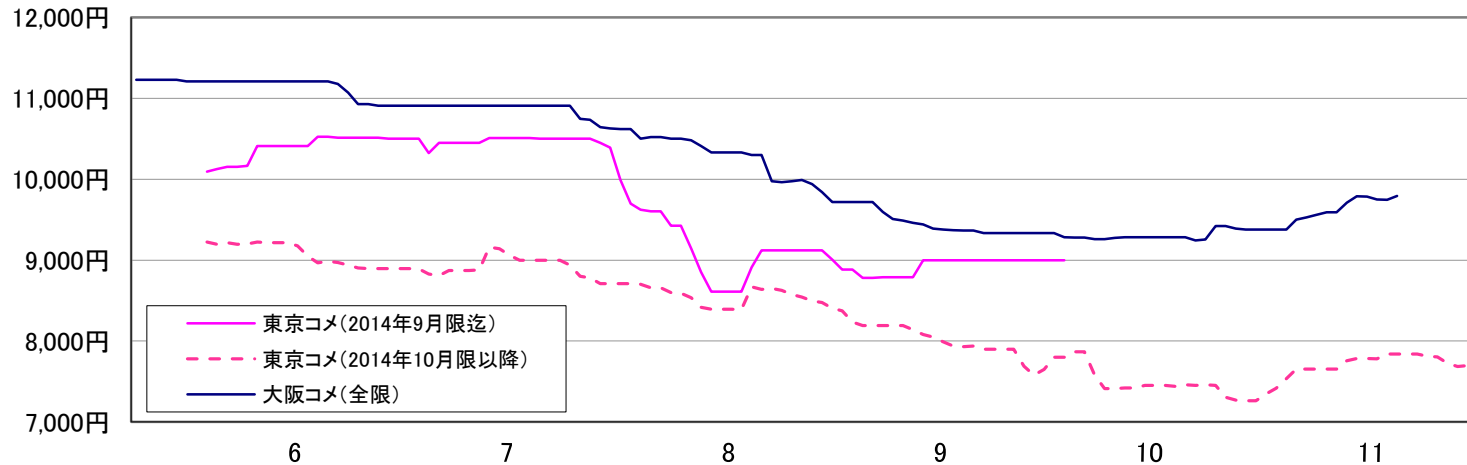
※ 上表は、直近6ヶ月(東京コメ:2014.11.20以前、
大阪コメ:2014.11.10以前)の帳入値に基づき作成したもの。

②相関係数(東西同一限月間)

	価格相関	騰落率相関
14.11月限	0.9505	0.1403
14.12月限	0.9272	0.1680
15.1月限	0.8520	0.1578
15.2月限	0.4960	0.2806
15.3月限	0.5703	0.3019
15.4月限	0.8953	0.3905

※ 上表は、2014.05.21~2014.11.10の帳入値に基づき作成したもの。

コメ先物価格(中央値)の推移



※ 表は、直近6ヶ月(東京コメ:2014.11.20以前、
大阪コメ:2014.11.10以前)の帳入値に基づき作成したもの。

2 コメ先物価格の比較(東京コメ・大阪コメ)

2.2 東京コメ及び大阪コメの同一限月間価格差

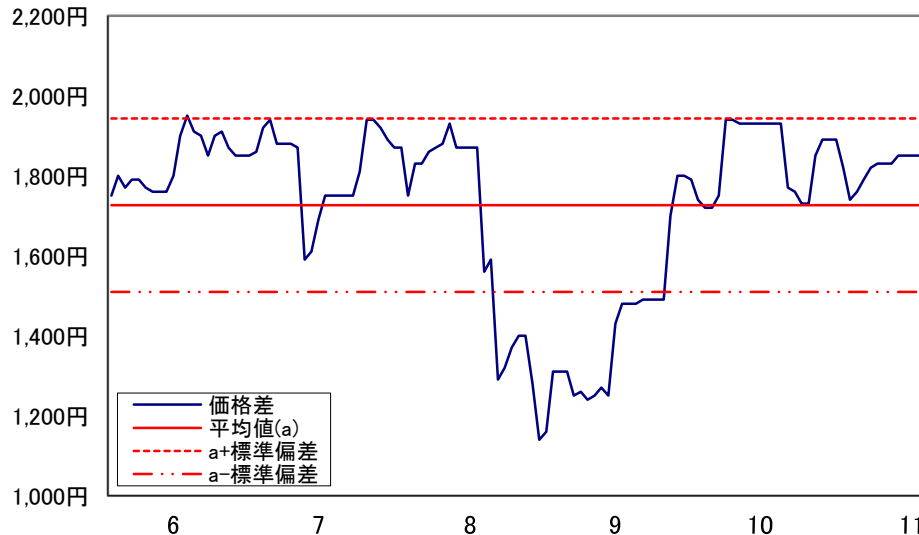
同一限月間価格差の基礎データ

単位:円

	14.11月限	14.12月限	15.1月限	15.2月限	15.3月限	15.4月限
平均値	1,726	1,685	1,673	1,846	2,016	1,973
中央値	1,800	1,770	1,760	1,940	2,060	1,965
最頻値	1,850	1,870	1,850	1,620	2,090	2,010
標準偏差	217	230	219	227	169	68
最高値	1,950	2,110	2,000	2,210	2,290	2,110
最低値	1,140	1,140	1,310	1,480	1,580	1,860

※ 上表は、2014.11.10時点に建っている6限月の帳入値(直近6ヵ月)に基づき作成したものです。

期近限月(2014年11月限)の価格差推移



東京コメと大阪コメの限月間(1番限)価格差の中心は1,726円で、その中心から±217円の範囲に価格差データが集中しています。価格差は先月(1番限)よりも47円拡大しています。

下グラフで、東京コメと大阪コメの価格差を見ると、価格差の平均値を中心に、一定の範囲で価格差が拡大縮小する様子が見てとれます。

価格差変動の観察は、スプレッド取引において重要です。また、スプレッド取引を検討する際は、東京コメ、大阪コメの価格水準や相関等も合わせてチェックしていくといいかと思われます。

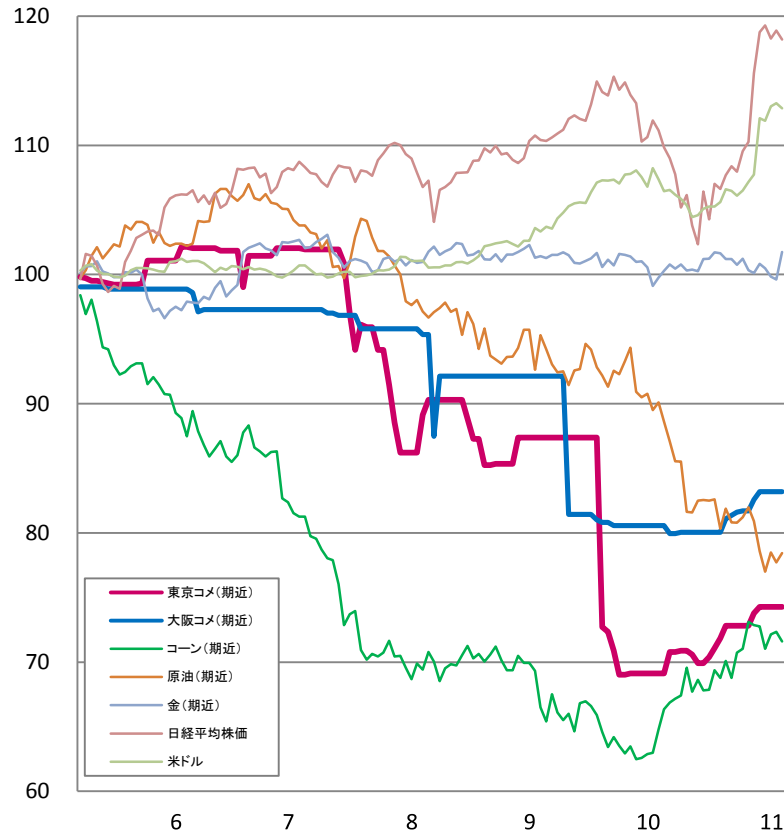
※スプレッド取引
スプレッド取引とは、連動性の高い複数の商品の価格差を利用して利益を狙う取引の総称です。

※ グラフは、2014.11.10時点の一代の帳入値に基づき作成したものです。

3 投資商品との比較

3.1 価格推移グラフ等

コメと投資商品の価格水準(直近6ヶ月)(基準:2014.05.09=100)



※各表およびグラフは、直近6ヶ月(2014.11.10以前)の帳入値に基づき作成したものである。
(日経平均株価は終値)

相関係数

価格相関

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
①東京コメ(期近)							
②大阪コメ(期近)	0.9281						
③CMEコーン(期近)	0.7673	0.7485					
④CME原油(期近)	0.8953	0.8682	0.6370				
⑤東京金(期近)	-0.1710	-0.1807	-0.4338	-0.1317			
⑥日経平均株価	-0.5334	-0.5658	-0.6802	-0.5009	0.2605		
⑦米ドル	-0.8416	-0.8675	-0.5828	-0.8644	0.0365	0.7267	

騰落率相関

	①	②	③	④	⑤	⑥	⑦
①東京コメ(期近)							
②大阪コメ(期近)	-0.0035						
③CMEコーン(期近)	0.0743	-0.0222					
④CME原油(期近)	-0.0393	0.0245	0.0138				
⑤東京金(期近)	0.0796	-0.0386	0.0974	0.1640			
⑥日経平均株価	0.0871	0.2082	-0.0108	-0.0653	0.0137		
⑦米ドル	0.0109	0.0007	-0.0236	-0.1628	-0.0871	0.4153	

※ 上記データの算出対象期間は、2014.05.12~2014.11.10までとしている。

左グラフ(直近6ヶ月間の価格水準)を見ると、半年間で東京コメは25%、大阪コメは16%程度の上昇がそれぞれ確認されます。

上表の相関を見ると、プラスの関係性を示しているコメ、コーン、原油のグループと東京金、日経株価、米ドルのグループは先月に引き続き、互いに対してマイナスの結果となりました。

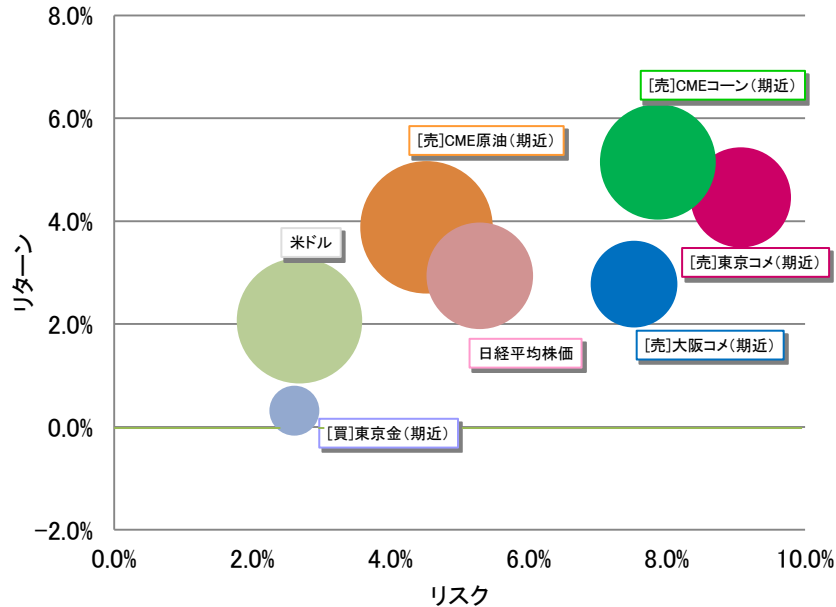
上表の相関係数を踏まえると、投資対象の一部にドメスティックな商品を組み込めば一定のリスク分散効果が期待できるのではないのでしょうか。

相関係数(価格相関・騰落率相関)は、2つの変数の相互依存性の強さを測る尺度です。例えば、X価格が上昇するとY価格も上昇するという関係が見出せたときは「正の相関がある」といい、X価格が上昇するとY価格は下落するという関係が見出せたときは「負の相関がある」といいます。

3 投資商品との比較

3.2 騰落率等

リスク・リターンの関係(直近6ヶ月間の状況)



リスク・リターンの関係(データ)

	リターン	リスク	シャープR
[売]東京コメ(期近)	4.462%	9.068%	0.492
[売]大阪コメ(期近)	2.774%	7.523%	0.369
[売]CMEコーン(期近)	5.151%	7.869%	0.655
[売]CME原油(期近)	3.879%	4.521%	0.858
[買]東京金(期近)	0.318%	2.607%	0.122
日経平均株価	2.936%	5.291%	0.555
米ドル	2.065%	2.682%	0.770

左グラフは、投資対象別のリスク、リターン及びシャープ・レシオを表しています。
グラフ中の円の大きさは、投資効率を測るメジャーであるシャープ・レシオ(シャープR)の大きさを表しています。(円が大きいかほど評価します。)

左グラフ・左下表を見ると、直近6ヶ月間でリスク・リターンのバランスが良い投資対象は、原油、米ドル、コーンの順であることが分かります。

右下表は、2014年11月10日を基準とした期間騰落率を表しています。

1ヶ月の騰落率を見ると、大きく下げた原油以外は全て上昇しました。
原油は5ヶ月連続の下落となります。

直近の期間騰落率(基準日:2014.11.10)

	1ヶ月	3ヶ月	6ヶ月	12ヶ月
東京コメ(期近)	4.9%	-17.7%	-25.7%	-38.8%
大阪コメ(期近)	4.1%	-4.9%	-16.8%	-25.7%
コーン(期近)	6.6%	2.2%	-28.4%	-12.6%
原油(期近)	-8.3%	-19.2%	-21.6%	-16.5%
金(期近)	1.3%	-0.4%	1.8%	3.9%
日経平均株価	9.7%	13.5%	18.2%	19.1%
米ドル	6.3%	12.2%	12.9%	17.0%

※リスク・リターンの関係について

- (1)1ヶ月毎の騰落率(大阪コメ納会日基準、終値ベース、6ヶ月間)に基づき算出しています。
- (2)算出に際し、投下資金、レバレッジ、無リスク金利等は含めていません。
- (3)結果は、計測期間や条件設定により変化するため、あくまでも参考程度と位置づけて下さい。

※直近の期間騰落率イメージ

$$\text{騰落率} = \frac{\text{基準日の価格}}{\text{1ヶ月前の価格}} \sim \frac{\text{基準日の価格}}{\text{12ヶ月前の価格}}$$

参考1: 米取引関係者の判断に関する調査結果(DI・一部抜粋)

2014年11月06日公表分

			今月の 数値	前月からの 増減
国内の主食用 米の需給及び 価格動向に関 する判断 (全体)	主食用米の 需給動向	現状判断DI	20	4
		見通し判断DI(向う3ヶ月)	29	10
	主食用米の 米価水準	現状判断DI	14	-2
		見通し判断DI(向う3ヶ月)	41	18

※ DIの見方

需給動向: 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「締まっている」/「(将来)締まる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「緩んでいる」/「(将来)緩む」という見方が前月より強くなった傾向を示す。

米価水準: 当月の数値が前月と比較し100に近づけば、「高くなった」/「(将来)高くなる」という見方が前月より強くなり、反対に0に近づけば、「低くなった」/「(将来)低くなる」という見方が前月より強くなった傾向を示す。

DI 調査結果へのリンク先はこちら

→[HTTP://WWW.KOMENET.JP/JISHUCHOUSA/143.HTML](http://www.komenet.jp/jishuchousa/143.html)

※「米取引関係者の判断に関する調査結果」について

- (1) 公益社団法人米穀安定供給確保支援機構(米穀機構)が、米の需給動向や価格水準などの取引状況を把握することを目的に毎月調査を実施し、その結果をDI(アンケート回答者の判断や方向性を指数化したもの)として公表しているものです。
- (2) 調査期間:
毎月1日から25日までの取引状況を踏まえて回答
- (3) DIの算出方法:
米の需給動向・価格水準などに関する現状、または先行きに対する5段階の判断(評価)にそれぞれ点数(評価点)を与え、これらを各回答区分の構成比(%)に乗じてDIを算出します。
ただし、DIの推移は、変化の方向性を示すものであり、その変化の大きさ(量感)を表すものではありません。例えば、大幅であろうが小幅であろうが、上昇するといった見方をする者の構成比が同じであれば、同じDIが観測されることに注意が必要です。

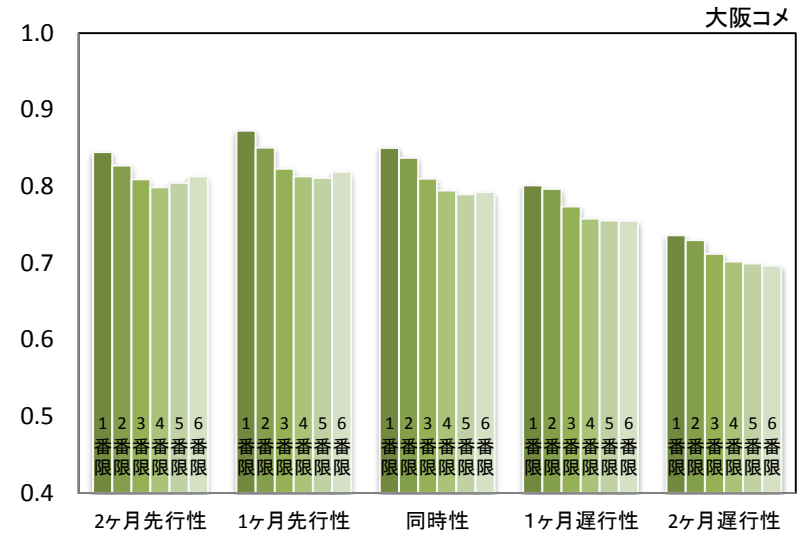
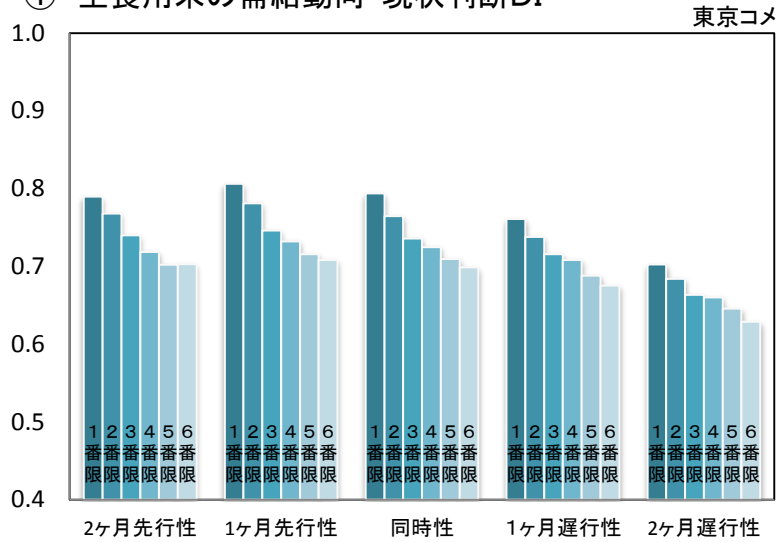
【DIの算出例】

(問)国内の主食用米の“向う3ヶ月の米価水準”について、“現時点と比較”してどうなると考えていますか。

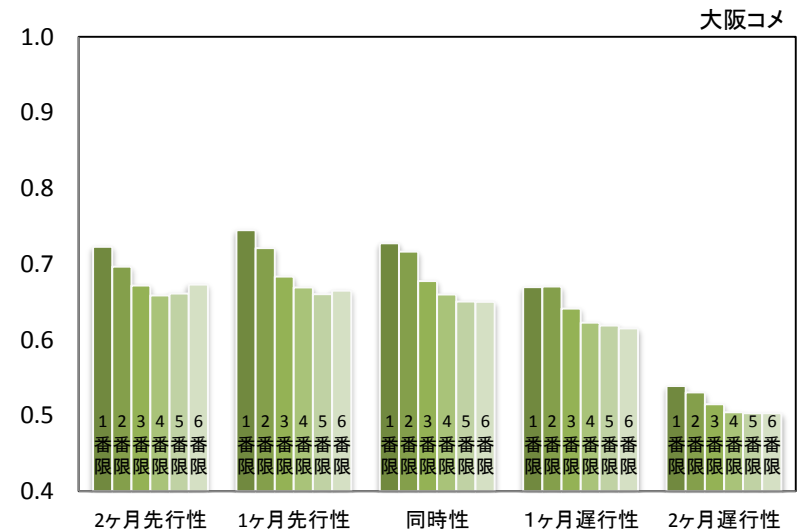
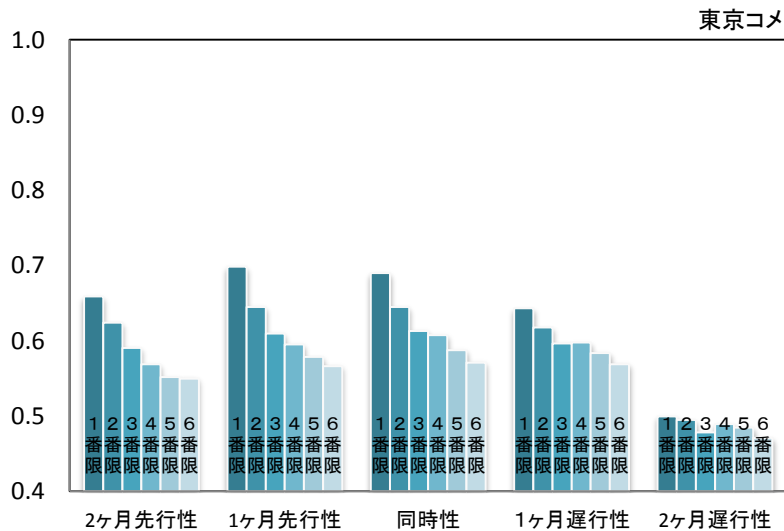
	高くなる	やや高くなる	同程度	やや低くなる	低くなる
評価点(A)	+1	+0.75	+0.5	+0.25	0
構成比(B)	17.8	20.0	20.0	22.2	20.0
各DI(C=A×B)	17.8	15	10	5.6	0
DI(合計)	48.4				

参考2: DIとコメ先物価格の関係性(時差相関グラフ)

① 主食用米の需給動向・現状判断DI

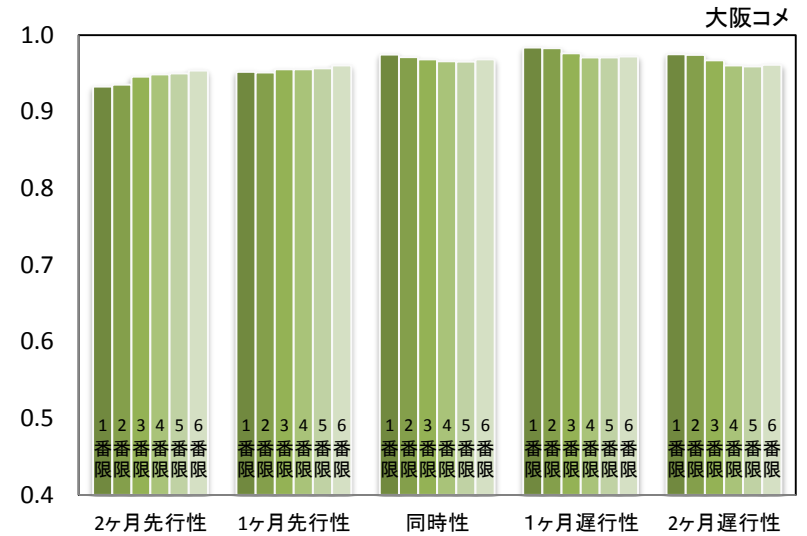
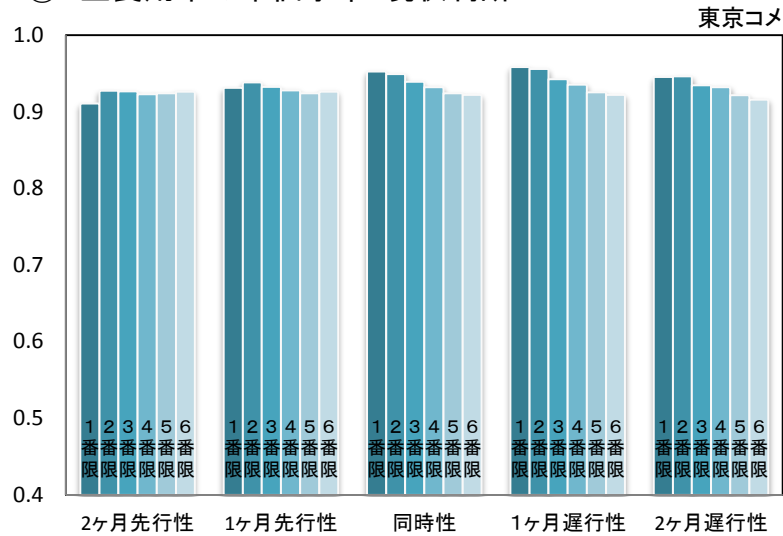


② 主食用米の需給動向・見通し判断DI(向こう3ヶ月)

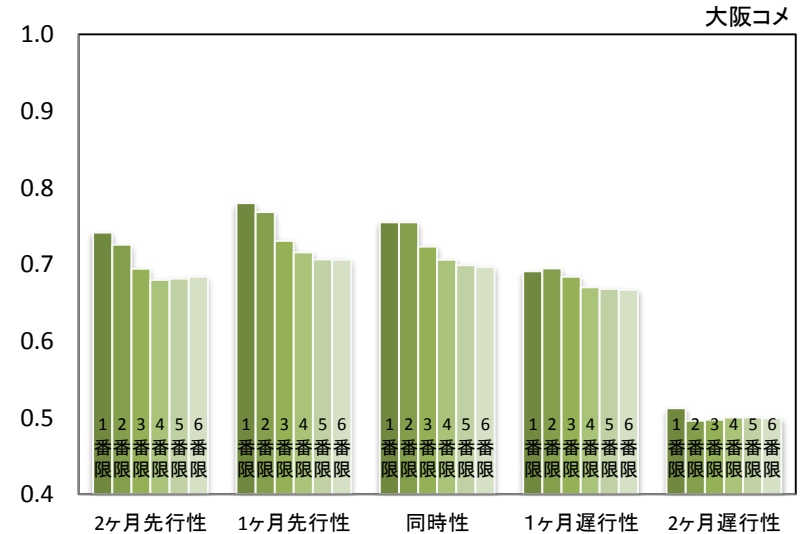
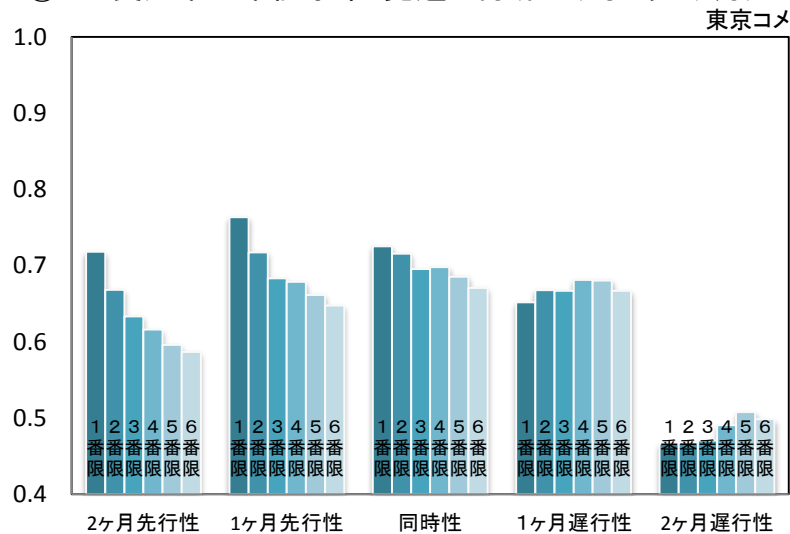


参考2：DIとコメ先物価格の関係性(時差相関グラフ)

③ 主食用米の米価水準・現状判断DI



④ 主食用米の米価水準・見通し判断DI(向こう3ヶ月)



注1.上表は、24ヶ月間の各DIと先物価格の帳入値のつなぎ足(月末基準の中央値)をもとに作成したもの。

2.上表は、2012年9月から2014年8月迄の期間を基準(同時性)として算出したもの。

参考2：DIとコメ先物価格の関係性（時差相関グラフ）

※相関の見方について

相関とは、二者間の関係性の密度を表します。例えば、DIの値が高くなればコメ先物価格も上がることを正の相関といい、プラス1に近いほど強い関係性を示します。又、逆にDIの値が高くなればコメの先物価格が逆に下がることを負の相関といい、これもマイナス1に近いほど強い関係性を示します。

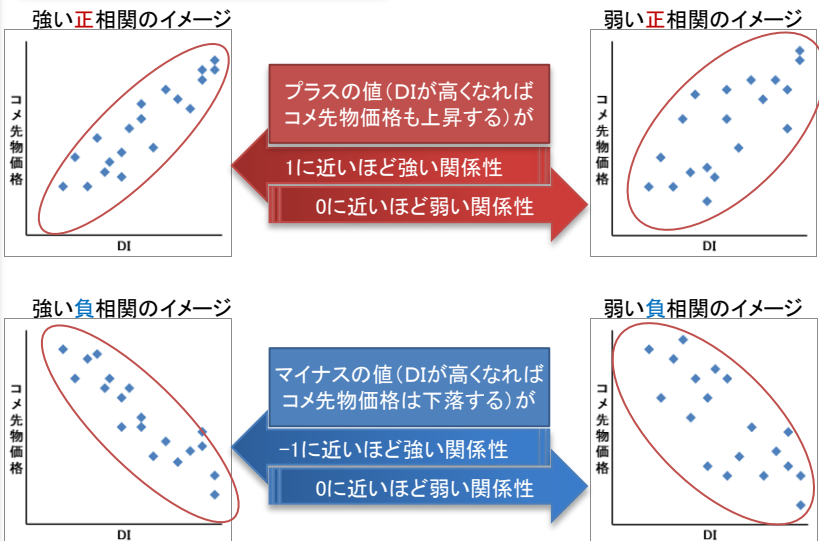
※時差（先行性・同時性・遅行性）について

- (1) 先行性：DIの変動がコメ先物価格の変動に対し、1～2ヶ月先行していること。
- (2) 同時性：DIの変動とコメ先物価格の変動がほぼ同時期に発生していること。
- (3) 遅行性：DIの変動がコメ先物価格の変動に対し、1～2ヶ月遅行していること。

例えば・・・

DIと東京コメの時差相関で同時性と先行性を比較した結果、先行性の方が係数が高い場合（正の相関とする）は、東京コメに対しDIは1～2ヶ月程先行した動きを示す傾向があると解釈します。

相関の数値が表わす関係性



時差相関のデータ対象期間

